

～わがまちは自分たちで守る～

「防災まちづくり事業」について

広島は、近年、土砂災害に何度も見舞われ、大きな被害を受けてきました。その教訓を活かし、ハード対策に加え、市民一人一人の「自助」、地域の「共助」を高めるため「防災まちづくり事業」を行っています。



平成26年8月 豪雨災害



平成30年7月 豪雨災害



教訓を
活かす



自助

一人一人が災害を

「我がこと」と認識し、備える

共助

地域で互いが助け合う

「地域コミュニティの力」
を高める



公助

広島市の「防災まちづくり事業」



防災まちづくり事業の取組

地域の防災リーダーの養成

「防災士」の資格を得て、地域コミュニティを守る
防災の担い手として活躍！

地域における防災訓練の支援

充実した防災訓練を実施できるよう訓練に必要な経費を補助

防災ライブカメラの設置支援

災害の危険性を事前に捉え、避難スイッチをオンに！

防災講演会の開催

市民一人一人の自助・地域の共助の意識を高める

被災地防災研修会等の開催

令和5年9月にオープンした広島市豪雨災害伝承館等を巡り、
災害を「我がこと」と捉え、その教訓を学ぶ

ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGo!」の導入

「カープ坊や」が目印！災害を「我がこと」と捉えるため、避難場所の通知、
避難所へのルート表示など多様な機能で適切な避難をサポート

目指す目標

地域防災力

UP

による

「逃げ遅れによる犠牲者ゼロ」へ



防災リーダーの力を合わせて

私は、平成26年 8.20広島豪雨災害を目の当たりにして、「自分たちのまちは自分たちで守ろう」と防災リーダーになりました。

「防災まちづくり事業」の支援で、地域でまち歩きなどをして、確認した危険箇所など地域独自の情報を盛り込み作成した「わがまち防災マップ」は全世帯に配布し、住民の防災意識の向上に役立っており、今後も内容を更新しつつ、防災訓練などで活用する予定です。



防災リーダーを中心とした避難所運営訓練



木村 隆明さん
(東区温品学区)

また、防災訓練の実施に当たっては、市の防災訓練補助などを活用することで充実した内容になり、さらに、防災リーダーの仲間も増え、現在は、防災リーダー会議を定期的に行うなど、徐々に防災活動が地域に根付いてきています。

今後も防災リーダーを中心に、地域ぐるみで防災活動に取り組んでいきたいと思っています。

楽しみながら防災を

私は、自主防災会長から「災害時に女性避難者には、女性が対応した方が良いことも多いので力を貸してほしい」とのお話をいただき、防災リーダーになりました。

現在、特に力を入れている活動は、主に、子どもがいる家庭を対象にした楽しみながら防災を学ぶ取組です。

その企画に当たっては、「子ども会」、女性特有の悩みや子育ての相談先として新たに設けた「女性班」などと会議を重ね、地域のお祭りに防災を掛け合わせた行事を実施し、多くの方々に参加していただきました。また、区役所へ相談し、市の防災訓練補助を活用し、非常食を購入し、配布しました。

今後も、より多くの、そして、幅広い世代の方々に楽しく参加していただけるよう地域のみなで楽しく活動していきたいと思っています。



東雲一丁目町内会自主防災会の皆さん
※右下の方が藤原みどりさん(南区比治山学区)



子ども会&女性班での
作戦会議



広島市からのお願い

全国の皆様からいただいた寄附金を基に平成27年度から実施している「防災まちづくり事業」により、1,500人を越える地域防災リーダーを養成し、地域防災リーダーを中心に防災訓練など地域における防災活動が行われています。さらなる地域防災力の向上のためご理解・ご協力をお願いします。



ひろしま避難準備アプリのダウンロードはこちら



問合せ先

広島市危機管理室災害予防課

〒730-8586 広島県広島市中区国泰寺町一丁目6-34

TEL : 082-504-2664 FAX : 082-504-2802

Mail : saigaiyobo@city.hiroshima.lg.jp

「防災まちづくり事業」

詳しくは広島市
ホームページを
ご覧ください。

